

教育相談

072-941-3365

情報推進

072-943-5785

研究・研修

072-943-5784

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
（「教育委員会」のページよりご覧ください）

初任者研修・10年経験者研修

日時	令和元年11月14日（木） 14:10～17:00	令和元年11月21日（木） 14:10～17:00
会場	八尾市立刑部小学校 八尾市立成法中学校	八尾市立山本小学校 八尾市立曙川中学校

初任者研修⑩「授業づくり7～初任者による授業～初任者の授業参観及び研究討議」および10年経験者研修⑦「初任者の授業参観と協議～初任者研修とのコラボ研修～」を、小学校と中学校に分かれ、それぞれ2日間で実施しました。

授業の参観や自身で作成した学習指導案及びそれに基づいて実施した授業に対する10年経験者からの助言を通して、初任者の授業力及び指導力を向上させることをねらいとしています。また、10年経験者は、当日の授業や学習指導案に対する助言と実践交流を通して、授業づくりについての研究を深めミドルリーダーとしての意識を高めることをねらいとしています。

はじめに、初任者による道徳の公開授業を参観しました。その後、班に分かれて研究討議を行いました。初任者にとっては、道徳の授業づくりや日頃の教材研究の方法などを10年経験者に質問し助言をもらえる機会となりました。また、10年経験者にとっては初任者の質問に答えながら自分の普段の授業や実践を振り返る機会となりました。

初任者からは「10年経験者とともに授業を参観することで、様々な意見を交流することができ、授業について深く考える機会になりました。」「道徳の授業の進め方について悩んでいたこともあったので、10年目の先生方の視点を感じることができて、とても良かったです。授業の進め方では子どもの心をゆさぶる授業展開について、たくさん学ぶことができました。」などの感想がありました。

10年経験者からは「初任者の先生の授業を参観し、授業づくりなどの悩みを聞くことで、自分の初任の頃を振り返り、自らの経験を踏まえた改善点などを助言することができ、大変よい機会になりました。」「初任者の先生が一生懸命考え、堂々と授業をしている姿や子どもの学びの様子を見る中で、自分自身も学ぶ機会になりました。また他の10年目の先生と交流することも、とても有意義な時間となりました。」などの感想がありました。



小中一貫教育(これまでの取り組みより)

昨年度からの準備期を経て、今年度より、「八尾市小中一貫教育基本方針～未来を切り拓くチャレンジする『八尾っ子』の育成をめざして～」に基づき、これまでの小中連携、小中連携の成果をもとに、9年間の連続した学びを実現させるための小中一貫教育がスタートしました。

各中学校区では、設定した「めざす子ども像」の実現のため、小中一貫教育担当者を中心に、教職員が話し合い、特色ある取り組みを段階的に進めています。

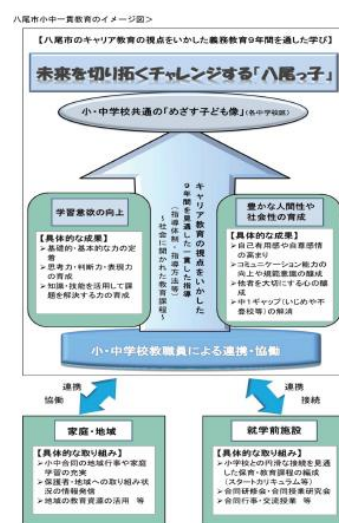
例えば、今まで大切にしていた小中や小小の児童生徒の交流を中心に、小中の教職員が再度プログラムを見直し、教科の系統性を意識した授業とり入れた校区合同授業体験を実施したり、中学生による小学生への中学校生活紹介会などが行われたりしています。発達段階を考慮し、一貫した生活指導を行えるよう、小中の教職員が共に考え、校区での生活規律のスタンダードの作成に着手する校区もあります。また、校区一斉あいさつ運動や、校区一斉清掃活動など、地域の方のご協力のもと進める活動もあります。

このように、小中の教職員が指導体制・指導方法を工夫することで、長期的な視点で児童生徒理解ができるようになり、さらに、学校・家庭・地域がつながることで、学習意欲の向上、豊かな人間性や社会性の育成を図っています。

今後も、各校区の小中一貫教育を段階的に進めていきます。今年度をスタート期とし、見直しを図りながら発展・充実させ、子どもたちの9年間を見通した一貫した指導の更なる充実に繋げていきます。

※右に掲載しているポスターは、八尾市教育センターホームページにアップロードしていますので、併せてご覧ください。

URL:<https://www.city.yao.osaka.jp/0000046462.html>



内容別特別支援教育研修E

日 時	令和元年 10月 24日 (木) 15:30～17:00
会 場	八尾市教育センター 大研修室1

内容別特別支援教育研修Eとして、「病気の子どもの理解及び指導の実際」というテーマで、大阪府立羽曳野支援学校 首席 上間 未紀 先生 を講師に研修を実施しました。

まず前半部分では病気の子どものための教育制度や、病気の子どもの心理的な不安への関わり方や、自立活動について実践事例を交えながら具体的に、講義形式でご講義いただきました。

後半部分では、事例をもとに実際に個別の指導計画を作成するというグループワークを行いました。子どもの心理面へのアプローチや自立活動をどのようにとり入れるかなど、前半の講義の内容がさっそくグループワークで活かされていました。

また、支援学校との連携の方法や、就学前施設、小学校、中学校での一貫した支援のための連携について具体的にお話いただき、実りの多い研修となりました。

受講者からは、「個別の指導計画の作成のグループワークは難しく感じたが、大切なことなのでしっかり考えていきたい。」「生徒の状況、特に病気の対応については詳しく知らなければならぬということが改めてよく分かった。」「自立活動については、日常の全ての場面で取り組まなければならないということがよく分かった。」などの感想がありました。